三菱統合ビルオートメーションシステム“MELBAS-AD”シリーズ

後藤裕香里* 衣笠紀子*
松尾明美* 上田隆美**
永野伸明*

要 旨

地球環境問題を始めとして，ビルを取り巻く状況は刻々と変化している。ビル管理システムに求められるニーズも，設備の監視制御から，効率的なビル運営管理への寄与，高信頼，コンピュータネットワーク技術の有効活用へと変化が見られる。

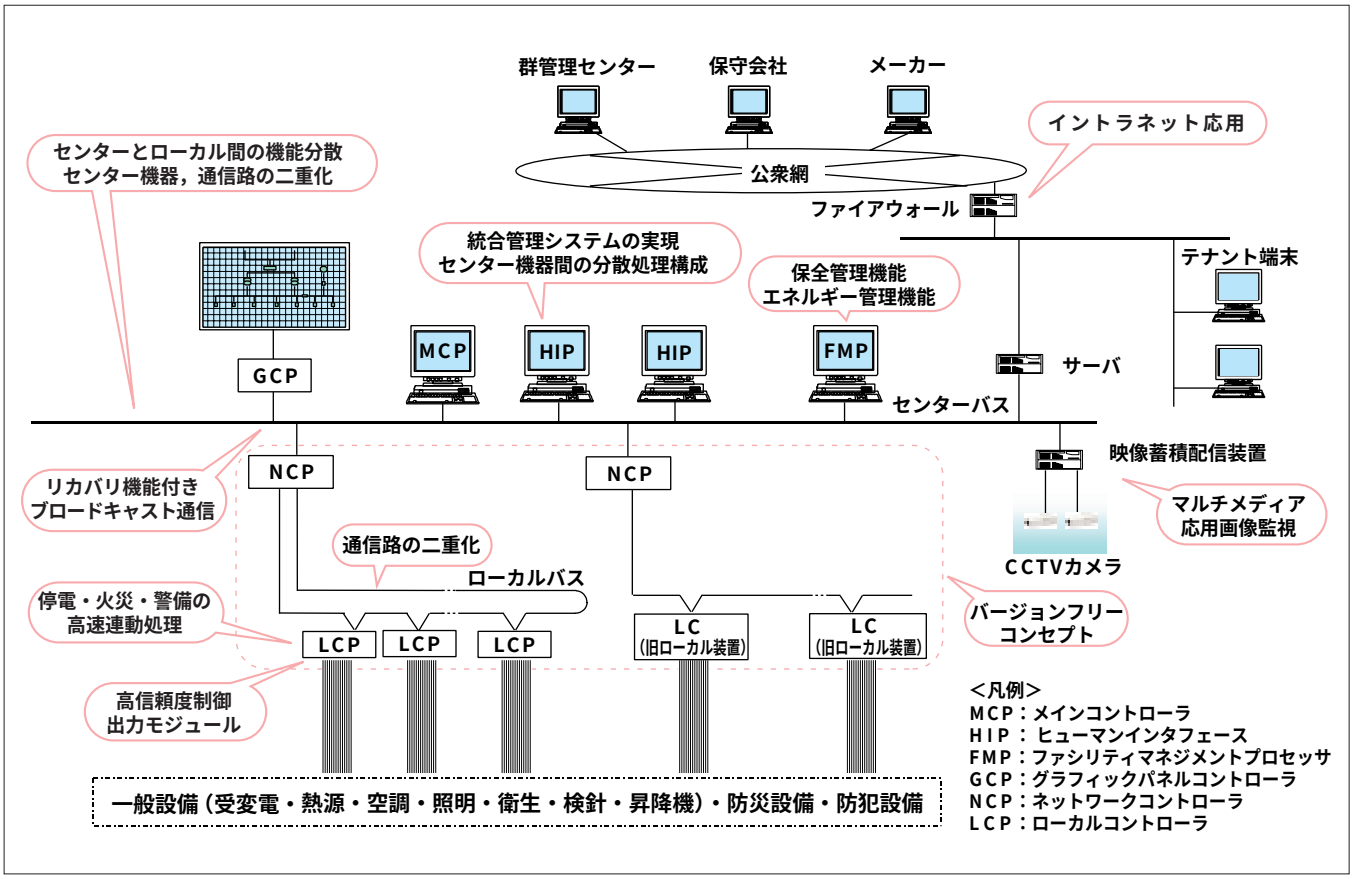
“MELBAS-AD”シリーズは，延べ床面積1万m²以上のビルに適合した統合ビル管理システムであり，以下の特長を持たせて，ビル運営管理との融合を図った。

(1) 徹底した分散処理，二重化，ハードウェアの高信頼化，独自の通信処理による高速化・高信頼化
(2) 電気・空調設備等の監視制御はもとより，防災・防犯・昇降機設備の監視制御を統合。また，複数拠点管理に対応
(3) 設備情報・運転実績情報の一元管理，設備保全スケジュール管理の支援による保全管理機能の強化
(4) 三菱電機独自の熱源需要予測と最適運転計画アルゴリズムによるエネルギー管理機能の強化
(5) 画像のディジタル化，画像処理によるマルチメディア応用監視機能の強化
(6) ブラウザを使用した群管理・遠隔エネルギー管理などイントラネット応用機能の強化
(7) パソコンやEWSと専用コントローラの機器耐用年数の違いを吸収するバージョンフリーコンセプト

今後の取組としては，

- 設備インタフェースの標準化と高度化
- 設備データのシームレス化

を実施していく予定である。



三菱統合ビルオートメーションシステム“MELBAS-AD”シリーズの構成と特長

MELBAS-ADシリーズは，高信頼・高速処理，統合管理，保全管理，エネルギー管理，マルチメディア応用，イントラネット応用機能を強化し，リニューアルへの対応を容易にしたシステムであり，ビル管理とビル運営管理の融合による“より効率的なビル運営管理”を目指したシステムである。

 *電力・産業システム事業所 **産業システム研究所